

自学のすすめ



R 7. 9

読書の秋～ことばと心を育てよう～

秋の風が心地よく、本を開くのにぴったりの季節になりました。「読書の秋」と言われるこの時期は、ゆっくりと本の世界に入り込むのにちょうどいい時です。この秋は、読書と音読で、ことばと心をたくさん育ててみませんか。今回は、読書や音読の効果と家庭でできる取組を紹介します。



読書をすると、どんな力が身につくの？

読書では、**考える力**・**伝える力**・**感じる力**がぐんぐん育つよ！



考える力

「どうして？」「このあとどうなる？」と問いをもって読むことで、考える力が鍛えられます。

見たことのない場所や時代を思い浮かべたり、登場人物の気持ちや行動の理由を想像したりすることで、**考える力と想像する力の両方が広がって**いきます。

伝える力

「この場面が心に残った」「この言葉がすてきだった」と感じたことを自分のことばで伝えることで、**話す力や書く力**が育ちます。

いろいろな表現にふれることで気持ちの伝え方が広がって、**自分らしい言葉が使えるよう**になります。

感じる力

登場人物の気持ちに気づいたり、「自分もこんな気持ちになったことがある」と思ったりすることで、**人の心に寄りそう力**が育ちます。

うれしい・かなしい・くやしいなど、いろいろな気持ちにふれることで、**思いやりの心が少しずつ深まり**ます。



読書って、国語以外の学習にも活かせるの？

読書で身につけた力は、**他の教科の学習にも役立つ**んだ！

たとえば、教科書を読んで「**何が書いてあるか**」をしっかり理解したり、考えたことを友だちに伝えたりするよね。これは、どの教科でもやっていることだよ。

テストのときも、問題文を読んで「**何を聞かれているのか**」を正しくつかむことが大切。問題文が長いときもあるから、ふだんから読むことに慣れておくと安心だね。



でも、放課後の活動が忙しくて、**なかなか時間が取れない**んだよな～…

「1日10分」でもOK!「夜寝る前」や「朝早起きして」など、自分がやりやすい時間に読むのがコツだよ。毎日少しずつ、続けて読むことで、ことばの力も心の力も、少しずつ積み重なっていくんだ。

おうちの人と一緒に本を読んでみるのもおすすめだよ！読む本や時間が違っていてもOK！読んだあとに「ここがおもしろかった！」って気持ちを伝え合おうと、読書がもっと楽しくなるよ。



音読で、声に出すともっと楽しい!



読書と音読って、どんなつながりがあるの?

本を読むと、頭の中でお話を思い浮かべたり、気持ちを考えたりするよね。その**ことばを声に出すと、気持ちがこもって、もっとよくわかるようになる**んだ。読書は「心の中で読む時間」、音読は「声に出して伝える時間」なんだよ。



ことばのリズムや響きを楽しめるのも、音読のいいところね。



音読をすると、目・口・耳・頭をいっしょに使うから、**脳が活発に動いて集中力や記憶力がよくなる**っていう研究結果もあるんだ!

それなら、おうちで「音読を楽しむための工夫」ってありますか?



あるよ!ちょっとした工夫で、音読がもっと楽しくなるんだ。

- ★「**寝る前1分音読**」好きな本を1分だけ声に出して読む。短くても毎日続けると、ことばがしっかり身につくよ。
- ★「**役わり音読**」セリフのあるお話を、家族で登場人物を分けて読むと、劇みたいで楽しい!
- ★「**リレー音読**」おうちの人と1文ずつ交代で読むと、集中して聞く力も育つよ。
- ★「**録音にチャレンジ**」タブレットを持ち帰ってやってみよう。自分の声や読み方に気づくことができるから、上達が速くなるよ。



どんなことばをかけてあげると、子どもはやる気を出しますか?



たとえば、「よく聞こえたよ!」「点(・)や丸(。)に気をつけて読めていたね」「気持ちがこもっていて、すてきだったよ」「すらすら読めたね」「がんばって読んでいたね。えらい!」など、**ちょっとした言葉が子どもを励まし、自信と表現力を育てます**。何より、お子さんが本を読んでいるとき、声に出してよんでいるとき、**そばで聞いてあげるだけでも心の支えになります**よ。洗い物をしながら、洗濯物をたたみながら…「ながら聞き」でも十分です。



「**音読カード**」への記入もお忘れなく!「聞いたよ」のサインが、子どもたちの「また読もう!」につながるんだ!!



リーフレットのバックナンバー
を見ることができます!
いつでも、端末から見
ることができます!



リーフレットの内容について、ご意見、ご感想、取
り上げて欲しいこと等、**皆さんの声をお寄せください**。

一八幡平市教育委員会

教育指導課 Tel. 0195-74-2111

